様式第４号－１

整理番号	814

研究に関するご協力のお願い

一般財団法人脳神経疾患研究所附属南東北がん陽子線治療センター診療放射線科は、倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。当院における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2026 年 6 月

一般財団法人　脳神経疾患研究所　附属　南東北がん陽子線治療センター
診療放射線科　成田優輝

■ 研究課題名 18F-FAPI-74-PET による陽子線治療後変化の評価と臨床転帰予測モデルの構築

■ 研究期間

2026 年 7 月　～　2029 年 3 月

■ 研究の目的・意義

本研究により、18F-FAPI-74-PET を用いた陽子線治療後の生体反応を早期かつ定量的に評価する手法の確立が期待されます。これにより、従来は予測困難であった有害事象や治療効果を個別に予測可能となり、患者ごとに最適化された個別化放射線治療への応用が期待されます。さらに、不要な正常組織障害の低減や QOL 向上、治療戦略の最適化に寄与することで、放射線治療全体の安全性・有効性向上に貢献する可能性があります。また、FAPI-PET を用いた新たな画像バイオマーカー開発の基盤となることで、将来的には陽子線治療に限らず、幅広いがん治療後評価への展開が期待されます。

■ 研究対象となる方

2023 年 11 月 1 日から 2026 年 6 月 30 日までの間で、南東北がん陽子線治療センターで陽子線治療を施行かつ治療前後で FAPI-PET を施行した症例 80 例が対象です。

■ 研究の方法

診療録（電子カルテ）から患者さんの基本情報や治療経過を収集します。また、治療前後に撮影された 18F-FAPI-74 PET/CT 画像と、放射線治療計画で使用した CT 画像や照射情報を解析します。これらの情報を組み合わせて、PET/CT 画像の特徴と治療効果、副作用との関係を調べます。

整理番号	814

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

・提供を開始する予定日：2026 年 7 月（承認日）～

■ 研究組織

この研究は一般財団法人脳神経疾患研究所附属南東北がん陽子線治療センター診療放射線科であり、研究責任者は診療放射線科　成田優輝です。集められた情報の管理責任者は一般財団法人脳神経疾患研究所理事長・渡邉貞義であり、それらの情報は同法人南東北がん陽子線治療センター診療放射線科で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

本研究は南東北がん陽子線治療センター内で実施するため，外部への情報提供は行いません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関してご質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料･情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒963-8052　福島県郡山市八山田七丁目 172

（一財）脳神経疾患研究所　附属　南東北がん陽子線治療センター

診療放射線科　担当：成田 優輝

電話：024-934-5322　（受付時間：8：30～17：00）